

# にほんご友の会だより

No291 2024年4月

あきさみよー

さわい ひろし  
沢井 宏

あんまー、や、ちゅらさんヨ。

AIの自動翻訳でどんな国の言葉も無料で瞬時に訳する事ができ、日常会話には事欠かない世の中になった。翻訳精度は遥かに自分よりも優れている。

伝言であれば感情は関係ない。正確さが第一である。

それでも私は他国語を学ぶ。

そして、にほんごを掘り下げてを学ぶ。

ことばそのモノは意思疎通の道具にすぎない。

でも、自分の言葉でしか伝えられない事がある。それは気持ちである。

相手の気持ちを理解し、相手に自分の気持ちを伝える。

世界各国では国と国との勢力争いは未だに続いている。なぜ、分かり会えないのか。

心の通う意思疎通が欠けているのではないかと、ふと思う。

あきさみよーとは「おどろいた」と言う意味だが、沖縄では若者でさえ日常的によく使う。

北海道では「寒い」以外のさまざまな意味で「しばれる」と表現する。

その地方にはその土地なりの言葉が根ざしている。

そして、その国にはその国なりの文化がその国の言葉で保たれている。

心の通う言葉遣いには、それ以上のずっしりした感情が込められている。

言葉の正確さは大切だが、それにも増して気持ちを伝えることは大切だ。

相手の目を見て感情を捉え、自分の目で気持ちを伝える

ことはAIには出来まい。

おどろ 驚いたね～。びつくりしたよー。

かあ お母さん、とってもキレイだねー。

とっても美人サンだねー。

と言われたら誰だって微笑んでしまう。

真のコミュニケーションとはそんなものだろうと、私は思う。

(5月は小柳さんです)

4月の学習予定日 6日 13日 20日 27日

6日はお花見(予定)

5月の学習予定日 ー 11日 18日 25日

4日は休み

